

# KU-MA 自主事業 AWS 助成金事業 絆プロジェクト 今年度も開催！

アマゾン・ウェブ・サービス(AWS) In Communities 2025 助成プログラム事業「絆プロジェクト」を今年度も実施しています。AWS InCommunities 助成プログラム(事務局:認定特定非営利活動法人日本NPOセンター)の支援を受け、今年度も相模原市内の児童養護施設、フリースクール、相談指導教室(緑区・中央区)の4施設で宇宙の教室各3回シリーズ(宇宙教育活動)を行ってまいります。

## AWS InCommunities について

Amazon Web Service (以下、AWS) は、同社がインフラシステムを構築・運用する世界の地域において、より良い長期的なインパクトをもたらすための社会貢献プログラム AWS InCommunities を実施しており、日本でも同プログラムが2023年から展開されています。

AWS InCommunities 助成プログラムは、AWS が支援の柱とする4つの分野: 1. STEAM 教育、2. 若年層の雇用につながる IT スキル向上トレーニング、3. 環境活動、4. 地域ニーズに関する活動を行う非営利団体に対して、特定非営利活動法人日本 NPO センターが事務局となって、当該分野の活動に対して助成を行っています。

(日本 NPO センター ホームページより)



▲昨年度(2024 年度)開催模様

## 宇宙の学校®各地でスタート



札幌市/網走市/釧路市

弘前市

伊那市

かほく市/金沢市

松江市

岡山市

大野城

長崎市

四日市市

小牧市/知立市

長泉町

那覇市

紫波町(調整中)

塩竈市

大熊町

船橋市/千葉市

新宿区(調整中)/練馬区/国分寺市/  
立川市/東大和市/多摩市/八王子市

相模原市/  
横浜市 (國學院大學)  
横浜市 (はまぎこども宇宙科学館)  
横浜市 (星槎学園北斗校)

今年度も全国各地で「宇宙の学校®」が  
開校式を迎えています。

今年度は、全国 34 か所で開催を予定し  
ています。

近隣の「宇宙の学校」を見学希望の方、  
またお住いの地域で開催をご検討されて  
いる方は裏面「宇宙の学校」事務局まで  
ご連絡ください。

会場情報や開催模様等は随時 KU-MA の  
ホームページでも紹介しています。

<https://www.ku-ma.or.jp/>

青い地域が開催地

\* 赤字は新規開校



## 総会・交流会・懇親会

### 各事業を振り返る

「宇宙の学校」事業はコロナ禍前は50校でしたが現在は34校と減少したままとなっています。再開する地域や新規に開催する会場もあり、年々数校ずつ増加しています。コロナ禍で一時対面活動を休止した影響が大きく残り、収益面での影響は厳しい状況が続いています。

教育普及事業では自主事業やイベント、講師派遣等の依頼があり、年30回実施いたしました。この数年、ある企業さんからの依頼で年複数回行っていたイベントの依頼が無くなったため、目標に届きませんでした。新規企業へ働きかけてまいります。

助成金事業「絆プロジェクト」の実施施設である児童養護施設やフリースクール、不登校支援施設の担当者からも大好評で事業終了後、継続実施の希望を毎年いただいています。各施設3回の活動ですが、普段あまり施設に来ない子どもが絆プロジェクトの時には参加していると聞いたり、どの会場も回を重ねるごとに実験工作に意欲的に取り組む子どもたちの姿を見て、子どもたちの変化も感じています。

この様な社会的困難を有する子どもたちを対象とした活動も全国に広げて行きたいと考えており、クラウドファンディングや助成金等にチャレンジしてまいります。

### 企業CSR支援事業は目標を上回りましたが、新規企業での実施はありませんでした。新規企業の実施を目指し、対象の企業に活動内容のDMを送付し、連携企業の掘り起こしをしています。

物品販売は相模原市民桜まつりの宇宙教育教材キットやキティちゃんグッズなど物品販売が好調だったことや会員の方からまとまったご注文をいただき、目標を上回りました。

会員や寄付金については、新規入会もあり、微増しています。目標には届いておりません。安定した会の運営には、会費や寄付金の増加が不可欠です。

決算状況は、全体収益額は昨年度より増加いたしました。残念ながら2年連続の赤字となりました。

### 今年度の計画について

今年度もコロナ禍前の状態に戻すことを大きな目標として掲げ、各事業の重点目標の説明がありました。収益の改善を図り KU-MA の理念の普及や活動を推進し、新たな事業をさらに広げてまいります。

またホームページやSNS等の活用で積極的な情報発信を行い、新規会員や寄付金の獲得につなげてまいります。

### 最後に、事務局より、昨年度理事2名(佐藤勝彦さん、酒井幸子さん)の辞任の報告がありました。現在の役員は12名です。

その他、会員向け教材販売の割引率の変更について、昨今の決算状況を鑑み、これまでの10%引きから当面の間は割引率を5%とし、収益の改善状況により再度引き上げを検討したいとの報告がありました。

### 総会および交流会での会員の方からのご意見等...

・昨年度と比較し、活動報告を見て、努力の結果が出て、昨年度より向上きになってきているのは嬉しい。汗を流せば結果が出る。応援しています。

・借入れをして、事務員の増員を図ってはどうか...

・SNSは何を利用しているのか? インスタグラムなども活用してはどうか。

事務局 現在はXのみで情報発信しています。検討し対応いたします。

・SNS等で活動紹介を無料でしてくれる相模原市の会社があるので利用してはどうか。

・宣伝方法として教育関係の展示会や宇宙関連の展示会などにも参加する事でネットワークづくりにつながることもある。

クラウドファンディングの活用について、クラウドファンディングにはファンのような人たちがいて、寄付先を探していたり、大学や企業が資金獲得の実績として利用していたり、様々なアプローチ方法がある。分野に特化したクラウドファンディングもあるので、色々検討してみてもいいかな...



▲総会終了後、会員の方と事務局でささやかではございますが、懇親会を開きました。

世界では侵攻や争いが絶えない状況が続く、多くの人のいのちが奪われています。また地球を取り巻く気候変動なども地球規模の喫緊の課題です。

日本や世界の未来を明るく豊かなものにするために「いのちの大切さ」を基盤とした「宇宙教育」による次世代育成は非常に大切な活動です。

今後とも変わらぬご支援、ご協力のほど、心よりお願い申し上げます。